

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
4 年

4月 23日(水) 2校時

文章の組み立てをとらえよう②

○全文を読み、「はじめ、中、終わり」の分け方を考えることができる。

本時のこだわり！！

「おもしろそう！」「読みタイ！」の導入

・単元のゴール、ヤドカリとイソギンチャクの写真等から関係を予想して教材文への出会いを楽しみに

	学習活動	指導・支援（○） 評価（☆）
3	1 前時の復習をする。	○写真を見て考えたことや疑問に思ったことを振り返り、「知りたい」「読みタイ」を引き出す。 ○イソギンチャクと貝の区別を確認する。
6	2. 範読を聞き、分かったことを共有する。 T:何が分かりましたか。 C:・身を守るためだと分かった。 ・イソギンチャクにも利益があった。 ・助け合って生きているんだって。賢い	○「なぜ」についているのか、「どうやって」についているのかの答えを解決する。その他で新たに知ったことも共有する。 ペア→全体 ○単元の見通しから、次の活動を考えさせる。
	はじめ、中、終わりにわけよう。	
	3. はじめ、中、終わりの分け方を確かめる。 (P.50)	○話題提示、詳しい説明、説明をまとめている
	4. 全文シートを作成する。	○見開きで全文が見られるようなシートを作成する。
	5. 全文を音読する。	○はじめ、中、終わりに分けることを念頭に入しながら音読する。
	6. はじめ、中、終わりにわけろ。 C:はじめは①だけ。 ・②の答えは⑥に出てくるから。 ・問いがいくつかあって、全部中にある。 C:①②だと思う。 ・はじめには、問いがあることが多いから。 ・はじめに問い、中で説明、終わりに答え。	○ノートに書く。個人→ペア、トリオ→全体 ○②がはじめか中かで意見が分かれると考えられる。今の段階では決着はつけず、それぞれの考えを共有するにとどめる。(中のまとまりに関わるため) ☆理由を明確にして、文章全体を3つに分けることができる。(ノート、発言)
	7. 問いの文を確かめる。 C:「でしょうか。」を探す。 「なぜ」「どうやって」も問いになる。 C:②⑦⑩の3つ。	○「問いの文がいくつかある」から、問いの見つけ方、数を確認する。
	8. 学習を振り返る。	○感想を書く。時間があれば音読練習をする。

